



令和2年6月1日

埼玉県自転車安全利用指導員連絡会事務局

### 自転車保険の加入促進

埼玉県では、平成30年4月1日に「埼玉県自転車  
車の安全な利用の促進に関する条例」の一部が改  
正され、自転車保険等の加入が義務となっており  
ます。

昨年度、県内在住の県政サポーター※に対し自  
転車保険に関するアンケートを実施しましたとこ  
ろ、自転車保険の加入が義務であることを知って  
いるのは、回答者のうち8割強(82%)でした。  
しかし、自転車を利用している方のうち保険に  
加入していると回答したのは、7割弱(69.2%)  
でした。

自転車保険の認知度は高いものの、全ての自転  
車利用者が加入しているわけではありません。  
自転車保険は、被害者の救済の確保や加害者の  
経済的負担の軽減等大変意義のあるものです。  
自転車安全利用指導員の皆様方におきまして  
は、悲惨な交通事故を防止するために、「交通  
ルールの遵守」と「マナーの向上」に関する指導  
助言をしていただくことに加え、「自転車保険の  
加入促進」を呼び掛けていただきますようお願い  
いたします。

※1 県政サポーターとは、満16歳以上で、県のホームページから  
登録している方を対象に県政の課題に関するインターネット  
アンケート等へご協力頂いている方々です。  
本アンケート実施時のサポーター数は二七四二名となります。



### 知っていますか？『ブタベルサハラ』

ブタベルサハラとは、自転車の安全点検すべき箇所の各頭文字になります。

- ブ.....ブレーキ
- タ.....タイヤ
- ベル.....ベル(警音器)
- サ.....サドル
- ハ.....ハンドル
- 反射材
- ラ.....ライト



万が一これらの箇所に不備があれば、重大な事故につながるおそれがあります。

保険も大事ですが、自転車を安全利用するためにも日頃から自転車の点検しておくことがとても大事です。

自転車保険には、種類があります。  
まずは、加入している保険を確認しましょう！！

### 事故による損害を補償する自転車保険等の種類一覧

《日常生活での賠償責任保険等》

自転車保険の種類		保険の概要
個人賠償責任保険	自転車向け保険	自転車事故に備えた保険
	自動車保険の特約	自動車保険の特約で付帯した保険
	火災保険の特約	火災保険の特約で付帯した保険
	傷害保険の特約	傷害保険の特約で付帯した保険
団体保険	会社等の団体保険	団体の構成員向けの保険
	PTAの保険	PTAや学校が窓口となる保険
共 済		全労済、市民共済など
TSマーク付帯保険		自転車の車両に付帯した保険
クレジットカードの付帯保険		クレジットカードに付帯した保険

《業務中での賠償責任保険等》（事業者向け）

自転車保険の種類	保険の概要
施設所有者賠償責任保険	業務活動中の事故に備えた保険
TSマーク付帯保険	自転車の車両に付帯した保険

### 効果的な啓発活動の取組について

現在新型コロナウイルス感染症の影響により、イベント等の各種啓発活動を実施することが困難な状況が続いております。春の全国交通安全運動期間中における埼玉県内の交通事故発生状況ですが、前年度と比べると3割減少となっており、全国的にも期間中の発生は減少しております。これは、新型コロナウイルス感染拡大防止のための外出自粛等が影響しているものと思われます。

しかしながら、緊急事態宣言解除後の人の移動については、公共交通機関を避けて移動するため、自動車や自転車の利用が増加するものと思われます。

「新しい生活様式」を取り入れた、情報発信等の効果的な交通事故防止啓発活動に取り組んで頂きたいと思っております。

埼玉県マスコット「コバトン」

### ～自転車安全利用5則～

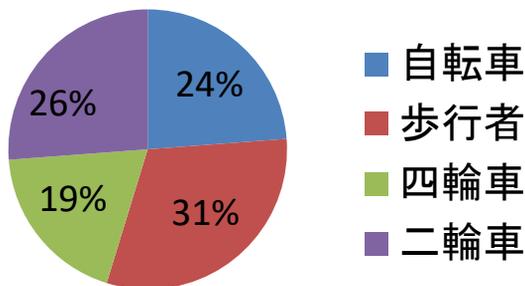
埼玉県マスコット「さいたまっちゃん」

- 1 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- 2 車道は左側を進行
- 3 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- 4 安全ルールを守る
- 5 子どもはヘルメットを着用

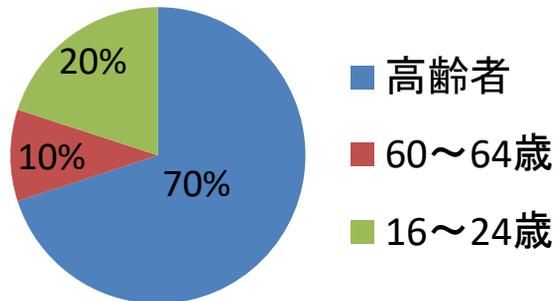


# 令和2年4月末自転車事故状況

状態別死者数



自転車事故年齢別死者数



《自転車 10人、歩行者 13人、四輪車 8人、二輪車 11人》  
(原付含む)

《高齢者 7人、60～64歳 1人、16～24歳 2人》  
その他、各年代の発生はなし。

人身事故件数、負傷者数、交通事故死者とも減少しており、自転車事故による死者についても減少している。  
増減率でみると、原付を含む二輪車及び歩行者がプラスで増加してる。



自転車乗用中の事故で亡くなられた10人のうち、7人が高齢者であり、全体の7割を占める。  
また、25歳未満の発生について去年中の発生が2人に対し、本年は既に2人亡くなられている状況です。

## 令和2年4月末自転車事故の内容

ワースト順位

	都道府県	死者数	全死者数	自転車乗用中死者の構成率
1	大阪	12	47	25.5%
2	愛知	11	55	20.0%
3	茨城	10	31	32.3%
3	埼玉	10	42	23.8%
	全国	130	961	13.5%

事故類型別死者数

	右左折	出会頭	転倒	追越・追抜	追突	その他	計
令和2年	5	4				1	10
構成率	50.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	100.0%
令和元年	5	11	3		1	2	22
増減数	0	-7	-3	0	-1	-1	-12
増減率	0.0%	-63.6%	-100.0%	---	-100.0%	-50.0%	-54.5%

道路形状別死者数

	交差点内	交差点付近	単路	踏切その他	計
令和2年	7		3		10
構成率	70.0%	0.0%	30.0%	0.0%	100.0%
令和元年	14	1	7		22
増減数	-7	-1	-4	0	-12
増減率	-50.0%	-100.0%	-57.1%	---	-54.5%

違反別死者数

	信号	ハンドル プレーキ 操作	横断転回	優先通行 妨害	一時 不停止	交差点 安全進行	前方 不注意	安全 不確認	その他	違反なし	計
令和2年					1			5	2	2	10
構成率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	50.0%	20.0%	20.0%	100.0%
令和元年	3	4	1		3	1		4	2	4	22
増減数	-3	-4	-1	0	-2	-1	0	1	0	-2	-12
増減率	-100.0%	-100.0%	-100.0%	---	-66.7%	-100.0%	---	25.0%	0.0%	-50.0%	-54.5%

## 皆さまの活躍を「たより」に掲載してみませんか？

今後も、自転車安全利用指導員の皆様の活動を「自転車安全利用指導員たより」で御紹介していきたいと思っております。キャンペーン・自転車教室などの活動の写真等がありましたら、事務局までご連絡ください。

連絡先：埼玉県 防犯・交通安全課 新井・高田（電話048-830-2960）

